

電気関連を主軸に特許調査を 新規市場開拓をサポート

角田特許事務所

〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-2-1
アルカセントラル 14F
TEL 03-6853-6664
URL <http://www.tsunoda-patent.com>

所長 / 弁理士 (特定侵害訴訟代理付記) : 角田 朗
インタビュー : 辺見 マリ



辺見 角田所長は2012年1月に開業されたそうですね。

角田 はい、大手電気会社の研究員から特許調査会社、大手特許事務所での勤務を経て、このたび開業致しました。

辺見 特許事務所とのことですが、どのような業務を？

角田 弊所は特許調査など知財に関する調査や鑑定、特許庁への情報提供といった知財情報調査に特化した事務所です。発明の新規性調査や特許権の侵害・抵触調査を専門に、半導体や通信、携帯電話など電気機械関連を主に扱っています。

辺見 特許侵害というのは頻繁に起こるものなのでしょうか。

角田 訴訟自体は多くありませんが、警告状を受け取るケースは多々あります。日本は市場が成熟

しており、似たような登録が多いですから権利を侵害しないよう改良して製品化しなければなりません。そのために調査が不可欠なんです。中には特許を無効にするための調査というものもあります。

辺見 無効にできるんですか！？

角田 ええ。本来、先に特許が取得されているにもかかわらず、特許庁の審査官ですら見つけられずに特許が認められたものがあります。その誤りを正すため、日本の特許公報はもちろん、外国の公報や学術文献などを調査し、新規性を否定するわけですね。

辺見 では、最後に今後の展望を聞かせてください。

角田 今後は、中国やインドなど新興市場や化学・生物分野の調査を視野に入れ、スタッフを雇用することも考えています。